

茨城ダンプ支部との連携により 産業ガステクノサービス支部結成



業界大手「大陽日酸」グループ企業。窒素、酸素などを運搬する職場です

四月三日(日)、茨城県ひたちなか市にある(株)産業ガステクノサービスで働くタンクローリー乗務員二名が組合を結成しました。当面所属は栃木県本部になります。

四月三日(日)、茨城県ひたちなか市にある(株)産業ガステクノサービスで働くタンクローリー乗務員二名が組合を結成しました。当面所属は栃木県本部になります。組合員らは茨城ダンプ支部の大平副委員長から同じ酸素業界の職場組織がある栃木県本部を紹介され、この間学習会を重ねてきました。職場では、一部管理職によるパワハラや配車差別などが横行しています。また、気に入らない乗務員には残業代をカットするなど、声を上げたくても上げられない状態です。

茨城ダンプ支部事務所で行われた結成大会には、茨城県労連、茨城県本部、全国酸素部会から来賓が、また栃木酸素職場組合員も激励に駆けつけました。支部執行委員長の野上さんは「職場の若い世代にも組合に入ってもらえるよう職場環境を整備して組合員拡大を実現したい」、書記長の牧さんは「いろんな組合の行動に参加し要求実現のため頑張りたい」と抱負を語っています。



連帯強めて戦争法廃止を 栃木でも野党共闘「統一候補」実現

三月二十九日午前0時、多くの反対の声を押し切って戦争法が施行されました。しかし、戦争法廃止を求める共闘は各地で広がっています。三月二十五日、夏の参議院選挙にむけて、栃木県では史上初めてとなる「統一候補」が誕生しました。

民進党、日本共産党、社民党、新社会党の野党四党が、戦争法廃止の一点で共闘することになったのです。保守が強いと言われる栃木県でも、県民の怒り、不安が政党の背中を押して、共闘を実現させました。



毎月19日に行っている佐野市役所前での戦争法廃止宣伝行動 (4月19日の様子)

春の組合員拡大月間(三月〜四月) 目標六七〇人まであと6人に迫っています。引き続き対象者紹介よろしくお願ひします。

【組合員紹介】

三浦茂造さん(ダンプ支部)

「息子誉富士への応援 よろしくお願ひします」



得意技は突き・押し。舞の海は同郷の先輩



誉富士のさらなる活躍を期待する三浦さん

ダンプ支部組合員三浦茂造さんの長男、(よしゆき)さんは、伊勢ヶ濱部屋所属の現役大相撲力士誉富士(ほまれふじ)です。現在西十両三枚目、春場所は八勝七敗と勝ち越し夏場所でも活躍が期待されています。青森県鰯ヶ沢町出身の誉富士。小学生の頃から相撲が強く、中学から大学まで全国大会で活躍、大学の先輩である元旭富士の伊勢ヶ濱部屋に入門、二〇〇八年に初場所を踏み、現在二七六勝二三八敗。昨年の九州場所では自己最高の西前頭六枚目に昇り日馬富士の太刀持ちを務めました。